

2学期 進路に「向き合う」とき

高校生活初めての文化祭が終わりました。振り返ってみていかがでしょう。胸を張って「目一杯がんばった」「心の底から満喫した」と言えるでしょうか。様々な感情が入り混じっているかもしれませんが、自分たちで考えて計画し行動に移して完成させるといった経験は何物にも代えがたい貴重なものとなったはずで、これからの学校生活も是非自発的に様々なことに取り組んでほしいと思います。

さて、11月の「コース選択 本調査」も間近に迫ってきました。これまで以上に、自分の進路に真剣に向き合うべき時がきました。2学期には、そんなあなたたちにとってヒントになるような進路行事をたくさん用意しています。一つ一つを大切に、precious (かけがえのない)な時間にしていきましょう！

1. 「実力診断テスト」結果返却 個人診断レポートを「味わい尽くす」

6月に受検した「実力診断テスト」の成績個票を返却します。通知票でも皆さんは「順位」について目がいきがちだと思いますが、もっと注目してほしい項目を以下に挙げていきます。

そもそも、「実力診断テスト」をなぜ受検するのか皆さんは考えたことはありますか？定期考査は普段の授業や宿題の内容がどの程度定着しているかを確認するために実施しています。外部テストは普段の授業で培っている「基礎力」をどの程度応用できるかが問われます。あなたたちの「基礎力」が確かな「実力」に結びつくように、テストの復習に力を注ぐと共に、10月の「実力診断テスト」にも全力で臨みましょう！

<実力診断テスト 個人診断レポート ここは外さない！>

大まかに言って注目してほしいのは以下の2点です

① 学習到達ゾーン(GTZ)

進学や就職に必要な基礎学力を確認

② 学習力

生活と教科の面で、自分の学習習慣についての振り返り

個人診断レポートではここを特に見ておきましょう！

1 GTZ(表面参照)

あなたの現時点での学力到達ゾーンを確認します。裏面の「9進路の可能性」に学校名が多数ラインアップされていますが、大体の目安を書いておきます。

① 国公立大学、関関同立(関西大・関西学院大・同志社大・立命館大)志望

⇒Aを目指しましょう

② 産近甲龍(京都産業大・近畿大・甲南大・龍谷大)や看護医療系専門学校志望

⇒B以上を目指しましょう

③ 摂南大・神戸学院大・追手門学院大・桃山学院大志望者

⇒C 以上を目指しましょう

④ 公務員志望

⇒B 以上を目指しましょう

⑤ 就職志望

⇒C 以上が目安ですが、できるだけ好成績を修めるのが望ましいです



2 復習ポイント(表面参照)

各教科の大問別成績で自分の得意分野・苦手分野を分析しましょう。データをもとに、成績アップのための戦略を練っていきます。

3 学習力やあなたの強み(裏面参照)

自分の学習習慣を振り返りましょう。表面の成績とつき合わせたら、今後自分がやるべきことが見えてきます。

2. 2学期は「自分の進路に向き合う」大切な時間

10月～11月には以下の進路 HR を企画しています。5月の R-CAP 返却時の説明でも言いました。進路を考える上で欠かせないのは「情報収集」。説明や講演を聞いて自分の中でしっかり噛み砕いて将来の進路選択につなげていきましょう。

第1弾：奨学金について知ろう！ 10月3日(木)5限 実施

高校卒業後、進学を目指す場合に考えなくてはならないのは「学費」。奨学金についての基礎知識を解説するとともに、いまから必要な心構えについて考えます。

第2弾：やる気を引き出す進学・キャリア講演 10月17日(木)6限 実施

講師をお招きし、これから自分の進路に真剣に向き合っていくあなたたちを inspire(やる気を刺激)するお話をしていただきます。

第3弾：分野別説明会 10月24日(木)5・6限

8月の末に皆さんに希望調査を行いました。当日は30分程度の講座を2つ聞いてもらいます。自分が具体的にどのような分野に進みたいのか、この分野別説明会を踏み切り板にして考えるきっかけにしてみたいと考えています。

第4弾：卒業生のお話を聞く会 11月16日(土)3限 *この日は授業あります

本校卒業後、それぞれの学校・職場で活躍している先輩たちをお招きしてお話を聞きます。みどりでのどのような高校生活を過ごしていたのか、1年生の今、何をしておかないといけないのか、先輩たちのお話から学び取って、これからの学校生活を積み重ねていってください。



Passion and Action !